

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2025年1月15日
野村不動産株式会社

リリースカテゴリ

グローバル

米国 テキサス州ダラスに初進出、米国3案件目 賃貸集合住宅開発案件「Jefferson Morningstar」に参画

— ダラスでの開発実績が豊富なJPIグループとの初の協業 —

本プレスリリースのポイント

1. 米国における3案件目、テキサス州ダラスに初進出し、総戸数373戸の賃貸集合住宅開発に参画
2. 成長著しい米国南部エリアへ本格的に事業参入

野村不動産株式会社（東京都新宿区／代表取締役社長：松尾大作、以下「当社」）はこのたび、住友林業株式会社（東京都千代田区／代表取締役社長：光吉敏郎、以下「住友林業」）の連結子会社である JPI グループとともにテキサス州ダラスに位置する「Jefferson Morningstar（以下「本物件」）」に参画したことをお知らせいたします。2024年8月に取得した、ジョージア州アトランタにおける全35棟・総戸数360戸の既存賃貸集合住宅「Junction at Vinings」（次頁ご参照）に続いて本物件に参画することで、成長著しいテキサス州・ジョージア州を中心とした米国南部エリアにおける知見を積み上げ、事業拡大してまいります。

1. テキサス州ダラスの賃貸住宅開発「Jefferson Morningstar」への参画

当社にとって、ダラスでの事業展開は今回が初めてとなります。ダラスは整ったビジネス環境や安定した生活コストを背景に企業移転や人口流入が加速しており、今後も継続的な成長が期待されています。本物件は、多数のグローバル企業が拠点を構えるオフィスや商業施設の一大集積地から車で5～8分程度、全米第2位[※]の旅客数を誇るダラス・フォートワース空港まで車で約20分と利便性の高い立地にあります。開発する建物は地上4階建、総戸数373戸の賃貸集合住宅で、共用施設にはプール・バーベキューエリア・ジム・ドッグラン等を設置予定であり、今後も更なる人口増が見込まれるエリアにおいて良好な住環境を提供いたします。

※ 出典：Airports Council International



【地図・物件イメージバース】

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

住友林業の連結子会社でありダラスにおいて豊富な開発実績を有する JPI グループ、土地売主が共同出資する特別目的会社(SPC)と当社で組成した JV（ジョイント・ベンチャー）が開発主体となります。また、住友林業の 100%子会社 住友林業アセットマネジメント株式会社（東京都千代田区／代表取締役：木佐貫成大）が本プロジェクト推進の支援を行います。

「Jefferson Morningstar」計画概要

所在地	テキサス州ダラス 121 & S Colony Blvd (NEQ) The Colony, TX 75056
計画敷地	約 40,000 m ²
規模	地上 4 階建
用途	賃貸集合住宅
賃貸床面積（予定）	約 30,000 m ²
総戸数	373 戸
着工	2025 年 1 月
竣工（予定）	2027 年

【ご参考】パートナー企業概要

社名	JPI グループ
オフィス	米国テキサス州ダラス市
会社 HP	https://www.jpi.com/
事業内容	テキサス州北部（ダラス・フォートワース地区）およびカリフォルニア州南部で集合住宅の開発に関する土地取得・開発管理・施工管理・資産管理

社名	住友林業アセットマネジメント株式会社
本社	東京都千代田区大手町
会社 HP	https://sfcam.jp/
事業内容	住友林業グループ等が組成する投資ファンドに関する私募取扱・投資助言業務等

2. ジョージア州アトランタの既存賃貸集合住宅「Junction at Vinings」の概要

2024 年 8 月には、ジョージア州アトランタにおいて、全 35 棟・総戸数 360 戸の既存賃貸集合住宅「Junction at Vinings」に、東急不動産グループと TruAmerica Multifamily を事業パートナーとして参画し、事業を推進しております。米国においては 2 案件目・当社初のメジャーシェア事業であり、入居者のニーズに合わせた専有部および共用部のリノベーションにより物件価値を高めていくバリューアップ事業です。



【物件写真】